

三つを繋ぐ戦略的事業承継

「事例」に触れて考える、

事業承継支援の新しいアプローチ

東洋電装株式会社 代表取締役

Hiroaki Kuwabara
桑原 弘明 氏

三菱電機の関連会社にてエンジニアとして20年のキャリアを積み、地域の中小企業の経営に可能性を感じ会社を承継。創業事業の制御盤事業に加え高速道路向けのシステム事業を開始し、急成長。M&A等を通じ、今では9事業を展開している。日本のものづくり産業の強みをグローバルに打ち出すべく日々社内外のDX推進に尽力している。2018年には、東洋電装株式会社は、経済産業省による地域経済牽引事業の担い手の候補となる地域の中核企業「地域未来牽引企業」に選定された。



Naoki Kadotani
株式会社角屋食品 代表取締役
角谷 直樹 氏

PURPOSE OF THE SEMINAR

「後継者不在」に悩む企業を支援する際、どのようなアプローチが適切か、支援機関の方も迷いながら支援を行っています。本セミナーでは、「答え」を提示するのではなく、登壇者が実際に経験した事例や悩みながら意思決定した過程を共有することで、支援機関の皆様にも事業承継支援への関心を高め、共に考えるきっかけを提供します。

(名古屋商科大学大学院 客員教授)

農学博士 (Ph.D.)、経営学修士 (MBA)。
1979年鳥取県境港市生まれ。2005年神戸大学大学院博士課程早期修了。1年間の大学勤務を経て、味の素株式会社に入社。2015年名古屋商科大学ビジネススクール早期修了 (2014年度成績優良学生、Case Award受賞)。同年、味の素を退職し、実父が創業した角屋食品に入社。翌年より代表取締役を務め、一般的な水産加工食品メーカーを『アジフライカンパニー』に変革。第32回中国地域ニュービジネス大賞優秀賞受賞。

DAY

12/18 (水)

TIME

15:30-17:30
(開場 15:00)

※アクセス方法は裏面

参加費
無料

セミナー参加
お申込みはこちらから



TKP広島本通駅前カンファレンスセンター4階4Dホール

定員

リアル参加 **50** 名 / オンライン参加は人数制限なし

金融機関、商工団体、士業専門家、自治体等の中小企業支援者、事業承継に興味のある事業者等、どなたでもご参加頂けます。

【主催】独立行政法人 中小企業基盤整備機構 中国本部

【協力】経済産業省 中国経済産業局、財務省 中国財務局

SEMINAR PROGRAM

第1部 講演会 15:30-16:45

講演会では、それぞれの社長の生い立ちから、大企業を辞めて家業を継ぐに至ったきっかけ、そして事業承継を契機とした、新事業・新分野進出のご講演を頂きます。

| | |
|---|-----|
| 株式会社角屋食品 代表取締役 角谷直樹氏のご講演 「1枚40円のアジフライに賭けた運命」 | 45分 |
| 東洋電装株式会社 代表取締役 桑原弘明氏のご講演 「10億10社を目指して」 | 30分 |

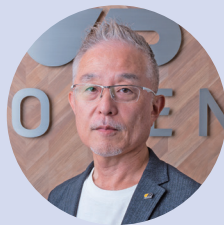
第2部 トークセッション 16:55-17:25

TALK SESSIONS



株式会社角屋食品 代表取締役
角谷 直樹 氏

×



東洋電装株式会社 代表取締役
桑原 弘明 氏

SESSION THEME 01

企業を受け継ぐために気を付けるべきこと

- 自身の承継とM&Aについて
- 先代から何を優先して引き継いだか

SESSION THEME 02

事業承継を契機とした変化や成長

- 社内外にどのような変化があったか
- 事業承継は会社や社員の成長につながる?

SESSION THEME 03

支援機関の適切な役回りや距離感とは

- 事業承継、M&Aで悩んでいるとき、誰に相談したらいいの?
- 事業承継、M&Aの場面において、支援機関はどんな役回りだった?
- 支援機関は経営者・後継者とどんな風にコミュニケーションをとったらいい?



【ファシリテーター】

中小機構
國須 多加志
中小企業アドバイザー

地域金融機関出身。再生企業にターンアラウンドマネージャーとして出向した経験を持ち、13年にわたって経営改善、事業承継などで企業支援に関与。2024年より中小企業基盤整備機構のアドバイザーに就任。中小企業診断士。

ACCESS MAP



Google MAP

会場

広島県広島市中区紙屋町2-2-12 信和広島ビル
TKP広島本通駅前カンファレンスセンター4階4Dホール



本セミナーに関するお問い合わせ先

独立行政法人中小企業基盤整備機構 中国本部 地域・連携支援課

Tel **082-502-6688** 担当：石田、安田